

各 位

会社名 フクダ電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 孝太郎
(JASDAQコード6960)
問合せ先
役職・氏名 専務取締役 藤原 潤三
電 話 03-5684-1558

株式給付信託（J-E S O P）の導入に関するお知らせ

当社は本日開催されました取締役会において、「株式給付信託（J-E S O P）」を導入することを決議しましたので、お知らせ致します。

記

1. 導入背景と目的

当社は国内に営業拠点を置く当社および当社グループ会社（以下「当社グループ」といいます。）の従業員（以下「従業員」といいます。）へのインセンティブプランの一環として、米国で普及している従業員向け報酬制度のE S O P（Employee Stock Ownership Plan）を導入することについて検討、平成20年11月17日に経済産業省より公表されました「新たな自社株式保有スキームに関する報告書」等で現行法制度下における論点について概ね整理されたこともあり今般、『株式給付信託（J-E S O P）』（以下「本制度」といいます。）を導入することと致しました。

本制度は従業員のうち一定要件を満たした者に対し、インセンティブプランの一環として当社株式を給付することで、報酬と当社の株価や業績との連動性をより強め、従業員が当社グループの利益との共同意識を高めることにより、従業員の勤労意欲を向上させて生産性を増進させ、ひいては国内に営業拠点を置く当社グループの中長期的な企業価値をさらに向上させることを目的としております。

2. 本制度の概要

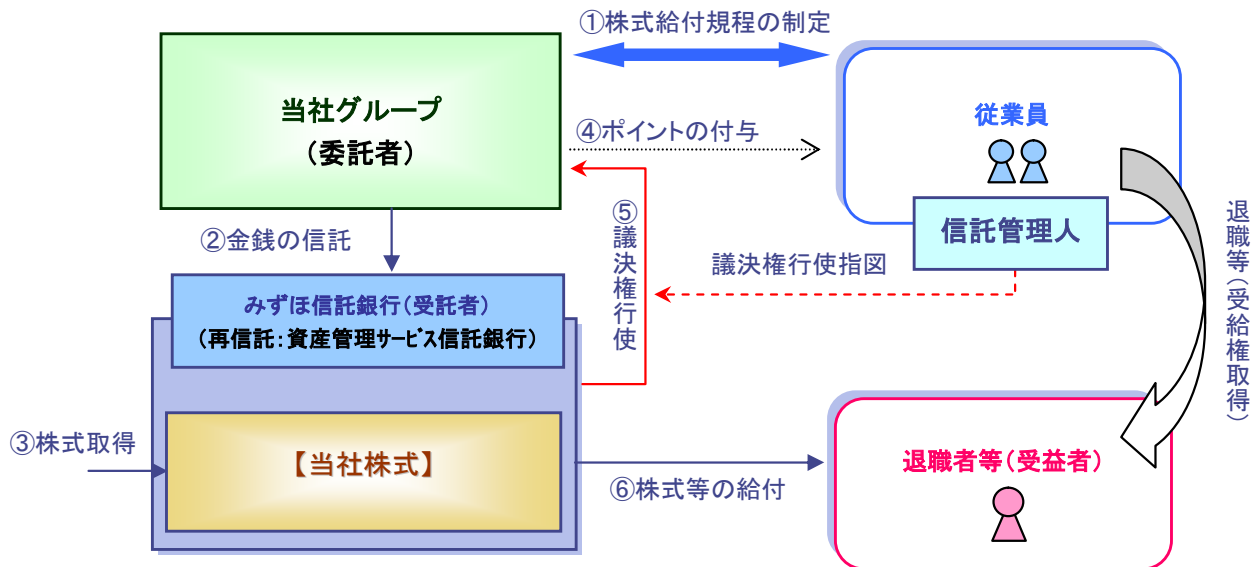
本制度はあらかじめ定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員（嘱託を含み、役員・パートを除く）に対し、当社株式を給付する仕組みです。

当社グループは、従業員に対し個人の貢献度等に応じたポイントを付与し、当該従業員の退職時等に 累積した付与ポイントに相当する当社株式 等を給付します。

退職者 等に対し給付する当社株式については、あらかじめ信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理いたします。

本制度の導入により、従業員の勤労意欲のさらなる向上や 当社株価への関心が高まるほか、優秀な人材の確保にも寄与することを期待しております。

<本制度の概要図>



- ①当社グループは 本制度の導入に際し、株式給付規程を制定します。
- ②当社グループは 株式給付規程に基づき、従業員に将来給付する株式をあらかじめ取得するために、みずほ信託銀行株式会社（再信託先：資産管理サービス信託銀行株式会社）（以下、「信託銀行」といいます。）に金銭信託（他益信託）を行います。
- ③信託銀行は 信託された金銭により、当社株式を取得します。
- ④当社グループは 株式給付規程に基づき、従業員に対し 貢献度に応じたポイントを付与します。
また当社グループは ポイントを付与した年度において、付与したポイントに応じて会計上適切に費用処理を行います。
- ⑤信託銀行は信託管理人からの指図に基づき、議決権を行使します。
- ⑥従業員は、退職時等に信託銀行から、累積したポイントに相当する当社株式等の給付を受けます。

3. 今後の見通し

本制度の導入に伴い自己株式を処分することを予定しておりますが、今後の日程（信託銀行との間の信託契約の締結日、信託銀行による当社株式の取得時期、株式給付規程の効力発生日等）、信託銀行により取得される当社株式数、取得価額等の詳細につきましては、現時点で未定ですので、明確になり次第、速やかに開示いたします。

以上